

まちづくり目標について

1. 各グループのまちづくり目標

グループ①

「住みやすい 便利でいいネと言われるまち」

【意見】

- ・診療所などがあつた方が住みやすく、便利で良いねと言われるまちになると思う。
- ・便利になることで、人がとどまることにも繋がる。

グループ②

「魅力・活気・コミュニティが集まるまち みんなのシンボルのホヅミ」

【意見】

- ・「仲の良いコミュニティ」、「活気ある商店街」といったキーワードが挙がった。
- ・将来、車を手放すことを想定すると、市や地域のコミュニティ、ExSite のようなまちづくり協議会などの地域の助け合いのもと、日常の不便さを解消していく必要がある。
- ・日常の不便さを解消することにより、気運が高まり、カーシェアやスマート農業などの新しい産業へと発展。
- ・まちづくりを行うことで、穂積にシンボル、価値の付加に繋がると良い。

グループ③

「おいでよ 駅南！！」

【意見】

- ・現在の駅南金曜市や弁当市で近所の人が集まることや、名古屋から穂積駅まで30分で行き来できることを想定すると若い人も移り住んでくることも考えられる。将来、駅南に人が来てほしい、住んでほしい。
- ・子育てしやすい環境をつくるためにも、放課後児童クラブがあると便利。
- ・地域の人放課後児童クラブに来る子供を見るようになれば、多世代交流につながる。
- ・事業の完了する頃には、今のような住み方ができるのかわからないため、サービス付き高齢者向け住宅もあると将来安心できる。

その他（現地確認から出た意見）

【道路】

- ・道路幅員は広い方が良い。

【公園】

- ・公園には、東屋があつた方が良い。
- ・一般車の乗降場を隣接させた方が使い勝手として良いのではないかな。

2. 各グループのまとめ

・将来の目指すまちに関する単語

「住みやすい」「便利」「不便さの解消」「魅力」「活気」「コミュニティ」「シンボル」

・人がまちに集まることを意味した単語

「住みやすい」「魅力」「活気」「コミュニティ」「おいでよ」

・地名・場所に関わる単語 「ホヅミ」「駅南」

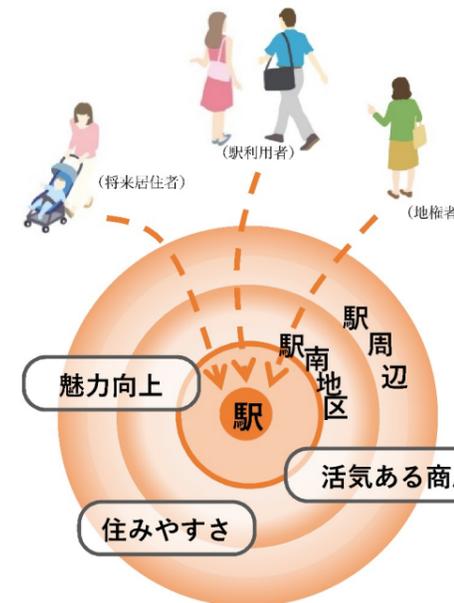
・やわらかい単語・呼びかけるような単語 「おいでよ」「イイネ」



将来の目指すまちを実現するためには、まず駅周辺に人が来て、住むことが重要。
人が集まることのできるようなまちを目指していくことが必要。

こや～よ！ 駅南

～みんなで つなぐ 住みやすいまち～



こや～よ！ 駅南

- ①主体性や発信力のある言葉であり、自分たちのまちに来てほしい、知ってほしいというポジティブなイメージ。
- ②来て欲しいまちにしていくという意識。
=住みやすい、便利、魅力、活気
- ③地域コミュニティや行政、まちづくり組織とのつながり。

～みんなで

つなぐ

住みやすいまち～

- ・地権者
- ・将来居住者
- ・駅利用者

- ・今のまちづくりで終わるのではなく、将来のまちへとつないでいく。